

いのちの言の葉2015

富山県教育委員会平成27年度いのちの教育総合支援事業

「いのち」(生活科)

富山市立奥田小学校2年
平成27年7月23日実施

入善町立上青小(平成28年2月10日)、富山市立芝園小(平成27年7月21日)、大久保小(平成27年10月22日)、山田小(平成27年10月30日)、四方小(平成27年10月26日)、倉垣小(平成27年11月12日)、桜谷小(平成28年1月21日)、芝園中(平成27年9月22日)、城山中(平成27年10月7日)でも、いのちの授業をされました。

【いのちの先生】

野澤 昌子先生

・たんぼぼ助産院 院長

【授業の概要】

- 1 助産師の仕事の紹介
- 2 いのちの始まり
- 3 胎児での成長の過程
- 4 妊婦さんの胎児の心音と子どもの心音
- 5 紙芝居「生まれてきてくれてありがとう」
- 6 赤ちゃんとの触れ合い



(お母さんへ)

つらい思いをして、ここまでそだててくれてありがとう。あと、こんなに元気にうんでくれてありがとう。いっぱい大変な思いをさせてごめんなさい。

これからもよろしくね。大好きだよ。

(保護者より)

〇〇は、予定日の4日前に緊急の手術で産まれました。その時は麻酔の注射も痛かったし、産まれた後も傷口が痛いやら、ご飯も食べられないやら、とても大変だったんだ。そういう話をおばあちゃんから聞いて、知っていてくれたんだね。けど、今思うと大変さより、うれしさの方が大きかったよ！お母さんの子供に産まれてくれてありがとう。

こちらこそ、これからもよろしくね。またキャッチボールしようね。

(お母さんへ)

今日は、はじめて赤ちゃんを見て、小さくてびっくりしました。でも、小さいのにおもかったです。そして3か月の赤ちゃんの人形が小さくてびっくりしました。

(保護者より)

病院で〇〇がお腹の中にいることが分かったときは、ママとパパで大喜びしたことを今でも忘れません。日がたつにつれてお腹が大きくなっていくのを感じながら、早く〇〇に会いたいなと思っていました。2日半かかる、とても大変な出産だったけれど、産まれたときはみんなで喜びました。ママとパパのところに來てくれて本当にありがとう。受け継がれている命を大切にして、これからも精一杯生きてください。